



『自然体験キャンプ in 大船渡』

写真館

日 時： 2021年8月11日（水）～8月12日（木）1泊2日

会 場： 活動場所／盛川河川敷グラウンド、大船渡市三陸 B&G 海洋センター体育館、碁石海岸
宿泊／フレアイランド尾崎岬

主 催： （公社）岩手県サッカー協会

内 容： ＊ 自然体験を通じて、子供たちの自主性を促し仲間との協力や絆を深める機会とする。

＜1日目＞

9：30 サッカーゲーム（盛川河川敷サッカー場） 12：30 昼食

13：30-14：00 オリエンテーション（大船渡市三陸 B&G 海洋センター体育館）

①新聞紙使って遊び、紙飛行機 ②様々な動き運動遊び

15：00-17：00 フォトリレー（宿泊場所周辺コース）

18：00 夕食（BBQ） 19：00 花火 19：30 入浴 21：00 就寝

＜2日目＞

6：00 散歩 6：30 朝食 9：00～11：00 碁石海岸巡り、大船渡市立博物館見学

13：15～14：30 サッカー大会（大船渡市三陸 B&G 海洋センター体育館）

15：30 買い物（カモメテラス）16：00 解散式

参加者： 22名（1年生1人、2年生2人、3年生5人、4年生4人、5年生9人、6年生1人）
男子21人、女子1人

運営スタッフ：岩手県サッカー協会キッズ委員会スタッフ

＜出発式の様子＞



<サッカーゲームの様子>



<オリエンテーションの様子>





<フォトリゲイニングの様子>



<バーベキューの様子>



<花火の様子>



<散歩・朝食の様子>



<宿泊グループで記念写真>



<碓石海岸巡りの様子>



<ゲーム大会の様子>



＜解散式の様子＞



●参加者が楽しかったこと

- ・全部
- ・BBQ や花火、泊まったお部屋の二段ベッド
- ・点数を集めるゲームが楽しかった
- ・碓氷海岸に行ったこと
- ・体育館でした、大きなボールでのサッカー
- ・フォトゲイニング
- ・大船渡の地形のことなど、学んだことも詳しく話してくれました。

●保護者から寄せられたコメント

- ・おかげさまで今年も楽しいキャンプを過ごせました。違うチームに所属しているメンバーやコーチと過ごす時間は学びが多かったようで、お預けして本当によかったと感謝しています。たくさんの子どもでにぜひ参加してみたいイベントです。
- ・天候が優れない中、楽しい企画をたくさんご準備いただき、ありがとうございました。帰ってきてから色々なお話をしてくれます。貴重な経験の中でたくさんの思い出をつくる事が出来たと思います。
- ・お天気が悪かったようですが工夫して楽しませていただき、ありがとうございました。
- ・2日間ありがとうございました。「疲れたけど全部楽しかった！また行きたい！」とすごくいい笑顔でお話してくれました。知らない子たちと上手く集団行動ができるか不安でしたが、そんな心配はいらなかったようです。泣き虫な我が子、少し遅くなったような気がします。
- ・楽しかったと笑顔で帰って来ました。また、行きたいそうです。次回を楽しみにしています。ありがとうございました。
- ・とても楽しんできたようです。ありがとうございました。とても楽しかったようです。学校でも林間学校など親元を離れて宿泊する行事が減っている中、とても良い経験ができたと思います。ありがとうございました。
- ・2日間お疲れ様でした。家に帰ってからいろいろな子との交流した事などずっと話ししてくれました。とても楽しかったみたいです。いろんな企画でみんなと協力する事、花火やBBQ などどれも思い出にもなり本人にもいい成長に繋がりました。また機会がありましたら参加させたいと思います。ありがとうございました。下の子は、幼稚園でのお泊まり保育も中止だったので、親と離れての初めての宿泊でしたが、とても楽しんで来られたようで、悪天候の中、様々なイベントを提供してくださり、本当に感謝しています。兄も学年を超えた交流ができて、良い経験になりました。振り返りのプリントで本人たちの感じたことを知ることができ、またフィードバックも書いていただいたので、2人の様子を知ることができてありがたかったです。
- ・コロナ禍で、しかも天気も微妙で運営が大変だったと思いますが、このような機会をありがとうございました。スポ少もやっているの練習にはなかなか行けないのですが、キャンプに参加することを毎年楽しみにしています。今年もお土産話をたくさん聞かせてくれました。またぜひ参加させていただきたいです。
- ・二日間大変お世話になりました。二人とも凄く楽しかった!!と帰って来ましたし、お友達に会いたいな〜と呟いています。キャンプ中、ご迷惑ご面倒お掛けした事もあったかと思いますが、子供達にとっては、凄く良い経験になったと思います!! 本当に、ありがとうございました。

●その他ご意見ご要望

- ・コロナ禍での開催の英断に感謝しております。
- ・朝ご飯をもう少し改善して欲しいです。

●スタッフから寄せられたコメント

- ・二日間を通してサッカー以外の様々な表情を見ることができ、とても楽しく過ごせました。子供達が協力し合い、目の前の課題を解決していこうとする姿に頼もしさを感じるとともに、改めてこのような体験活動の重要性を実感しました。この日を迎えるにあたり様々な準備を下さった全ての方々に感謝を忘れず、さらなる岩手県サッカーの発展、すべての子供達の飛躍を期待しています。皆さん、また会いましょう！
- ・私も途中からでしたが、スタッフとして携わらせて頂きありがとうございました。至らぬ点沢山でしたが、子供たちと楽しく過ごさせてもらい日々頑張る活力を養うことができました！

<大船渡キャンプ団長のコメント>

コロナ禍、台風の前後、天候不良などある中での開催となった「自然体験キャンプ in 大船渡」は、お陰様で開催することができました。

【「全協感感」】

子どもたちの行いが良かったので、空の神様も配慮してくれたようでした。雨を避けながら、なんとか芝生の上でのサッカー、海を少しだけ味わう、大船渡の自然を感じるということができました。

2日間を通して、子どもたちに伝えたことは、「全協感感」「ワクワクドキドキ」でした。普段のサッカーや生活では味わえないことを、自然の中でたくさん「ワクワクドキドキ」を感じてほしいと思いました。「ワクワクドキドキ」の気持ちの中であれば、新しい発見や新しい感動を味わえるのではと思ったからです。また、いつもと違う集団生活の中で、「全力・協力・感謝・感動」を感じて、一人一人の子どもたちが、2日間を通して成長したらいいなと思いました。コロナ禍で、学校や地域の行事が縮小・延期・中止になっています。そのような中で、少しでも集団での楽しみを味わう時間ができたらと思いました。これらから今回の企画をしました。

【ほめる】

子どもたちは、上記の写真にあるような活動を通して、たくさんのことを感じたと思います（参加しなかった方でこのあたりの感じたことを知りたい方は協会までお問い合わせください！）。私たちサッカー協会としては、サッカーを通じて、集団を通じて、成長してほしいと思いました。その中でいつも使っている「グリーンカード」でほめることを意識しました。それをシールで表しました（配ったシール帳です。”見える化”しました）。準備、片付け、あいさつ、掃除、順番を譲る、仲間に教える、仲間をほめる、サッカーで頑張る等々たくさん
のいいところがありました。私たちスタッフも子どもたちの頑張りに力をももらいましたし、一緒に過ごすことができて楽しかったと思える時間でした。

【これからも】

私たちサッカー協会は、子どもたちの健全育成をサッカーを通して行っています。キャンプでは我々の考え方を凝縮して楽しいものにしました。これからもサッカーやそのほかの活動も交えながら、「ほめて伸ばす」「後のびする力」などを意識して子どもたちと共に頑張りたいと思っています。

【御礼】

キッズ委員会の活動に関して、たくさんの方々に応援をいただいております。本当にありがとうございます。

今回も、参加者の大船渡にいるおじいさんおばあさんが応援に来てくださったり（お心遣いありがとうございました）、スイカやお米を提供してくださった応援者の方がいてくださったり（他にもたくさんのお力添えをいただいております。）、と多くの方々に応援をいただいております。感謝の気持ちでいっぱいです。

みなさんの応援を受けながら、子どもたちのために力を尽くすキッズ委員会として活動をしていきます。

今後ともご支援ご協力のほどをお願いいたします。

キッズ委員会委員長 瀬谷圭太

開催に関する最新情報および募集案内については、インターネットにて下記ページをご参照ください。
たくさんのご参加をお待ちしております！

すべては子どもたちのために



： 岩手県サッカー協会ウェブサイト

岩手県サッカー協会キッズ委員会 Facebook：



（編集：蝦名浩明）